

令和2年7月豪雨により被災された全ての方に、心よりお見舞い申し上げます。長梅雨、日照不足、コロナウイルス感染症の第二派への懸念等々、気持ちの晴れないニュースが毎日続きます。いつ何が起きても慌てないよう備えを万全にして、次なる台風の季節を迎えたいと思います。

逆境時に強い経営とは

逆境時の会社経営を考える時、私はいつも創業の思いを振り返ります。コンサルティングファームに勤めていた前職時代に、リーマンショックと3.11をコンサルタントとしてリアルに経験しました。当時私は経営相談窓口を担当していたこともあり、経営環境の激変により経営継続が危ぶまれる企業からの相談対応に追われていました。そんな中、逆境にも関

わらず、むしろ好業績となった企業へ取材する機会に恵まれました。逆境下に業績を伸ばす企業にあって悪化する企業にないもの。それは企業と人とを繋ぐ強い絆であり信頼関係でした。ここで得た確信と仮説を背負ってコンセプト・コアを創業し、今に至ります。コロナ禍で大変な毎日ではありますが、当社の顧問先には逆境時に強い企業が行っていた取り

組みを地道に実践頂いており、日々の報告から、この取り組みがコロナ禍においても通用し、間違っていないということを証明して頂いております。創業以来、試行錯誤の繰り返しではありますが、経営者と共に考え共に歩む伴走型の経営支援のあり方と、奇をてらわず王道を歩む企業経営のやり方が合致し、功を奏していると確信が持てました。(太)

武士道を仕事に活かす-4 「武士道の徳目-仁」

義・勇・仁・礼・誠・名誉・忠義という武士道の7つの徳目の内、今回は2番目の勇についてお話ししました。今回は、3番目の仁について。敵に塩を贈るとい言葉があります。山国の武田信玄は、勢力弱体化を狙った北条氏の策略により塩の供給が絶たれます。ライバルの窮状を知った上杉謙信は「私は貴下と弓矢をもって戦っているのであり、塩をもって戦っているのではない」と塩を送りました。このように高みに達した勇氣は仁に近づくと言われ、古来最高の美德であり王者の徳と言われました。孔子や孟子も仁こそが人の上に立つ者に最も求められる条件と説いています。人心を掴み良く統べるものが仁であり、仁を欠いては専制政治に陥るとも。一方、伊達政宗は「義に過ぎれば固くなる。仁に過ぎれば弱くなる」と家訓に認め、仁義をもって政を行うことの大切さを説きました。これは企業経営にも共通することです。(太)

石の上にも三年

今月、入社して丸三年を迎えました。サラリーマン生活が長く、自宅で仕事することが初めてだったこともあり、入社当初は苦難の日々。電話対応が減った、訪問者なし、同僚なし。故に業務上の会話をする相手がおらず、保育園の先生や保護者の方々、近所のスーパーのレジの方としか会話がない。時々郵便局の窓口の方と話すのが唯一業務上の会話(のような気がする)でした。そして、この状況がストレスであることを税理士さんに話すと、起業した方(一人で仕事をする方)が初めにぶつかる壁がそこなんだ

とか。隣に同僚がいて業務上のやり取りをしたり、他愛ないお喋りをするのがささやかな楽しみだったりストレス解消になっていたのか、と初めて気付かされた次第です。そんな職場も三年が経ち、少しずつ慣れて参りました。唯一のストレス解消法は、楸を飛ばして編集長としての責務を全うする時。お陰様で原稿が届くのが大分早くなりました。4年目に世界的にこのような危機的状況になるとは思いもしませんでした。より良い働き方や暮らし方を追求して、より良い未来を築きたいと思います。後藤紅仁子

オンラインブカツ

5月号でブカツのオンライン化を検討していることについてご案内しましたが、過去にご参加くださった方からもご意見を頂戴して社内検討を重ねた結果、ブカツのオンライン開催は行わないことに致しました。ブカツには「地域密着型」という大切なコンセプトがあります。オンライン開催となるとこの大切なコンセ

プトがブレてしまいます。その日その場所に集い、飲食を共にし会話する。そんな共通の体験がなくなってしまうと、もはやブカツとは呼べないのではないか。そのような結論に至った次第です。コロナ禍が落ち着き、また集える日が来たら改めてご案内させていただきますので、その際は是非ご参加ください。(太)

今月のお豆ちゃん

ランドセルが届きました。ローズピンクのランドセルです。初めから「ピンク」を希望していたお豆ちゃんですが、お豆的ピンクとは青みのショッキングピンク。眩し過ぎて大人達は少々怖じ気付いていました。黄みのサーモンピンクのランドセルになんとか興味を持ってもらおうと頑張りましたがうまくいかず…全く別のメーカーのこのローズピンクを見せると…「これ！」と即決。一件落着と相成りました。(仁)



キタアカリ

今年のジャガイモはキタアカリを植えました。昨年のジャガイモは失敗して幾つかの種イモが芽を出さなかったので、その経験を基に慎重に植え付けたところ、旺盛に育ってしかもホクホクの美味しいジャガイモを収穫することができました。ポテトサラダやオーブン焼き等々で楽しむ日々ですが、中でもコロケは格別。揚げ物を減多にやらないこともあり、このコロケは我が家の女子に大人気。作ったサムライ社長様はご満悦でした。(仁)

編集者：後藤紅仁子

kuniko-goto@ccore.co.jp

発行日：2020.7.27 大暑(たいしよ)

土潤溽暑(つちうるおうてむしあつし)

発行所：株式会社コンセプト・コア

☎192-0373

八王子市上柚木 2-63-10

TEL/FAX 042-697-7473

https://ccore.co.jp/

過去号：ウェブサイト↑からご覧頂けます。